

釧路地域リハビリテーション広域支援センター

- (1) 活動目標：保健・医療・福祉・介護に係る人々が連携し、生活の場においてリハビリテーションを必要とする住民に対し、適切なサービスが提供されるよう、その支援体制を整備すること。

目標に向けた取り組み及び活動の達成度：

- ・総会（年1回）
～医療と介護の連携のアンケート結果を報告 情報提供の質・量の不十分さを提示した
- ・運営委員会（月1回開催）
～必要な人材を勧誘し組織強化を図る。会議自体が連携の場に
- ・講師バンク～30名登録 利用6回
- ・研修会～他団体企画の研修会「嚥下・発声発語障害セミナー」「介護予防と口腔ケア」に共催として協力し幅広い層の受講を可能にした
- ・学習会：(5)に記載
- ・意見交換会：連携アンケートの結果を元に小グループで実施（参加者29名）今後結果を検討し、活動の方向に反映させる。

- (2) 現在の問題点・困っている点：

会員によって会に対する認識・参加の程度にばらつきがある
業務分担・引継ぎがスムーズにいかない
周辺町村まで含めた活動がしにくい

- (3) 地域（地域住民）に向けての活動内容

- ・住民の勉強会での講師の紹介の相談に、講師バンクを活用（1件）
- ・通称を「暮らしを支えるネットワーク（くらねっと）」とし、会の目的を内外にわかりやすくした。現在、マスコミの利用を検討中。

- (4) 他の圏域に質問したい事項

とくになし

- (5) 特にアピールしたい活動

団体会員の協力で学習会を開催 介護職の知識・技術の向上と職種間の相互理解を図る

7月30日 「移乗のコツを学ぼう」 PT/OT20名協力 参加者82名

11月6日 「移乗のコツを学ぼうパート2」 PT/OT18名協力 参加者64名

(1月) 「知っておきたい薬の知識」 薬剤師会

(2月) 「在宅での健康状態の判断で困ったとき」看護協会

(3月) 「義歯について」 歯科医師会

- (6) 広域地域センター代表者会議の日程についてのご意見

とくになし